



報道関係各位

2015年11月20日
XYZプリンティングジャパン株式会社

3Dプリンター「ダヴィンチ Jr.」シリーズ用エクストルーダーの オプション販売を11月24日より開始

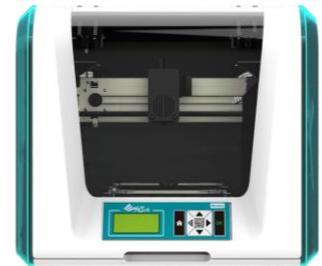
「ダヴィンチ Jr. 1.0」でも自動キャリブレーション機能が利用可能に

XYZプリンティングジャパン株式会社(本社:東京都板橋区、代表取締役:沈 軾栄(Simon Shen))は、パーソナル/ファミリー向け3Dプリンター「ダヴィンチ Jr.」シリーズ用のエクストルーダーのオプション販売を本日より開始することを発表しました。

価格(税込)は6,800円で、11月24日より弊社Webサイト(<http://jp.store.xyzprinting.com/>)、ECサイト、家電量販店、販売代理店を通じて販売します。

＜ダヴィンチ Jr.の修理を自分で、短時間に＞

「ダヴィンチ Jr.」シリーズはワンプッシュで取り外しが可能なエクストルーダーを採用し、ノズルクリーニングなどのメンテナンスを容易に行うことが可能です。さらに、「ダヴィンチ Jr.」シリーズ使用時に、保証範囲外または保証期間外でエクストルーダーに不具合が発生した場合、お客様ご自身でエクストルーダーを簡単に交換できます。これにより、弊社サポートセンターに送付いただく場合に比べて、修理に要する時間の大幅に短縮できます。



「ダヴィンチ Jr. 1.0w」

＜ダヴィンチ Jr. 1.0でもキャリブレーションを＞

また、今回発表したエクストルーダーを「ダヴィンチ Jr. 1.0」に装着し、最新のファームウェア^(注)に更新することで、ダヴィンチ Jr. 1.0w(Wi-Fi機能を搭載した「ダヴィンチ Jr.」シリーズの最新3Dプリンター)と同様に、操作メニューから「キャリブレーション」を実行できるようになります。キャリブレーション機能を実行すると、プラットフォーム上を9ヶ所測定し、その結果を本体内に保持します。実際の出力の際には、キャリブレーションの状態を示す測定結果を勘案しながら出力することで、印刷の精度を向上させます。



「ダヴィンチ Jr. 1.0」

注:ファームウェアを更新するためには、インターネットに接続した状態のPCもしくはMacとダヴィンチ Jr. 1.0をUSBでつなぎ、XYZwareを起動する必要があります。

<XYZprinting, Inc.について>

XYZprinting は、台湾を拠点に電子機器を製造する新金宝グループを母体とする各種プリンターを設計、製造するプリンター専門メーカーです。新金宝グループは、1973年に創設した世界的なトップOEM/ODMパートナーで、中国やタイをはじめとした東南アジアを中心に全世界で18の工場を有し、従業員数は約45,000名と、2014年の売上高は72億米ドルを記録しています。

現在、グループには22社の関連企業と65の工場があり、10万人以上の従業員が働いています。コストパフォーマンスに優れた3Dプリンターを世界中の方にお届けすることを使命として2013年に設立されたXYZprintingは、本社を台湾に置き、日本、アメリカ、欧州、中国などグローバル展開をしています。さまざまな実績を持つ専門性や革新的な精神を兼ね備えたXYZprintingは、極めて優れたユーザー体験をもたらす使いやすい3Dプリンターを提供します。今後は、新たな材質や、熱溶解樹脂積層法以外の出力形式の3Dプリンターを開発してまいります。

XYZプリンティングジャパン株式会社 <http://jp.xyzprinting.com/>

XYZプリンティングジャパン Facebook ページ <https://www.facebook.com/XYZprinting.JP/>

新金宝グループ <http://www.newkinpogroup.com/japan/>